

都民連

だより

冬号

令和8年1月
(第61巻3号)

特集

② 新春のごあいさつ

都民連 新役員紹介

④ 新 強化方策活動紹介

⑥ 都民連通信

第79回東京都民生委員・
児童委員大会

⑦ キラリ☆この人
こんな時どうする?

⑧ 活動記録あれこれ
ご当地ミンジーを探せ!
編集後記



◆写真提供：西東京市

◆アクセス：西武池袋線「保谷駅」

北口より徒歩5分

旧高橋家屋敷林(西東京市)

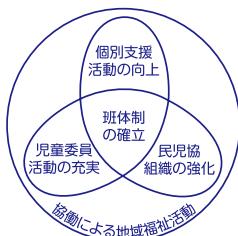
民生児童委員が感じた

東京の
季節



東京版 活動強化方策スローガン

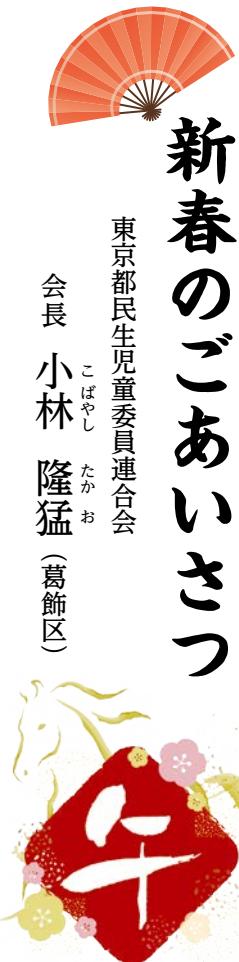
「仲間とつくる地域のつながり」



新春のごあいさつ

東京都民生児童委員連合会

会長 小林 隆猛（葛飾区）
こばやし たかお



謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

この度の一斉改選において都民連会長にご推挙いただき、今後三年間の重責を担うこととなりました。役員とともに、一丸となり全力で取り組んでまいりますので、一層のご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

今回の改選で、都内の定数は一〇七七一名となりました。また、担い手の確保が深刻な課題となる中で、約千五百名の新しいお仲間を迎えることができました。ご就任いただいた委員の方々はもとより各区市町村関係者の皆さまのご尽力に深く感謝申し上げます。一方で欠員状況はまだ大変厳しいことから、引き続き一層のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

「福祉は人なり」と言われます。民生委員児童委員信条には「隣人愛をもつて」とあり、地域に住む人々の安定した暮らしの実現には、地域に住む人たちとの顔と顔の見える関係づくりが重要であり、人を支えるのは人であり、人が人と関わり、寄り添い支え合っていくことが求められます。

地域にある社会資源を有効に活用し、地域福祉の担い手として、確実な支援に繋げていくのが、私たちの活動と言えるでしょう。

人々が直面している生活問題や福祉課題は、複雑多様かつ複合化しており、その根本にある生活困窮と社会的孤立への対策が強く求められているため、地域に根ざした民生委員・児童委員に寄せられる期待はなお一層、大きくなっています。

本会としては、令和八年度までの活動方針「東京版活動強化方策」の着実な実践と同時に、民児協の一人ひとりの豊かな知識と経験を結集し仲間とともに支え合いながら、誰もが安心して暮らし続けられる東京の実現に向け励んでまいる所存です。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

都民連 新役員紹介



中村 喜美子
(立川市)



常安 雅彦
(大田区)



副会長は、区部1名、市部3名が選出されました。
会長を補佐し、その職務を代理する役割を持っています(地区順)。



12月の一斉改選後、都民連の会長、副会長、常務委員、常任協議員が次のように決まりました。本期はこのような体制でまいります。(以下、敬称略)



三角 佐智子
(狛江市)



竹内 よし子
(小平市)

常務
委員

常務委員は、常任協議員のうち、9つのブロックから1名ずつ選出され、会長・副会長とともに常務委員会を組織します。常務委員会では、本会事業の企画・準備に関する話し合いを行います。



前列（右から）

田中 泉
(1ブロック 港区)

中村 恵吾
(2ブロック 荒川区)

田尻 成樹
(3ブロック 品川区)

玉村 恭男
(4ブロック 杉並区)

須賀 理
(5ブロック 江戸川区)

後列（右から）

原島 博史
(6ブロック 稲城市)

黒川 晴美
(7ブロック 三鷹市)

樋口 健次
(8ブロック 東大和市)

小川 千鶴子
(9ブロック 昭島市)

常任
協議員

常任協議員は、各区市郡支庁民児協会長（いわゆる代表会長）の方々です。常任協議員会では、本会事業の執行について話し合います。

赤城 正晃
(千代田区)

木皿儀 孝子
(中央区)

久田 光子
(新宿区)

廣井 泉
(文京区)

平川 泰
(台東区)

齋藤 正樹
(墨田区)

臺 純一
(江東区)

中山 直子
(世田谷区)

新屋 通子
(渋谷区)

脇屋 美智子
(中野区)

田中 治
(豊島区)

岩脇 彰信
(北区)

関口 幸枝
(練馬区)

高野 淳美
(板橋区)

市村 智
(足立区)

山本 英雄
(八王子市)

石川 謙一
(府中市)

板橋 幸義
(調布市)

高橋 京子
(町田市)

緒方 澄子
(小金井市)

山岸 啓子
(日野市)

板垣 辰男
(東村山市)

前出 稔造
(国分寺市)

田村 正彦
(国立市)

望月 淳夫
(福生市)

濱谷 良枝
(清瀬市)

白築 純子
(東久留米市)

小川 育男
(武藏村山市)

小山 貞子
(多摩市)

鈴木 誠
(羽村市)

岩崎 光子
(西東京市)

中村 隆夫
(あきる野市)

迫田 武美
(西多摩郡)

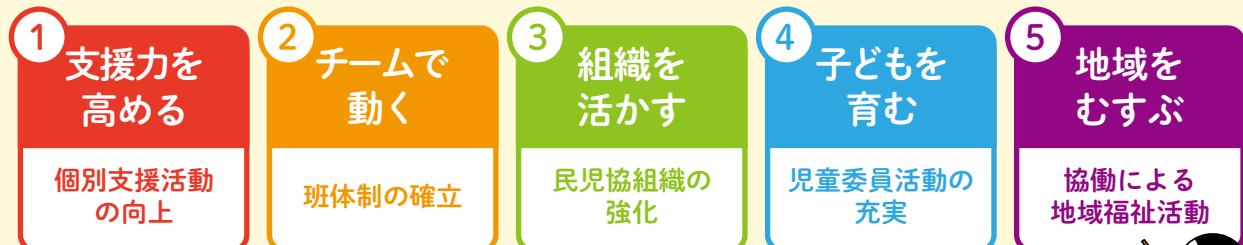
増山 一清
(小笠原支厅)



新強化方策活動紹介

令和8年度までの重点事業である「東京版活動強化方策」に引き付けて、各地区の実践活動の参考となるよう、都内民児協をはじめ、関係機関の事業などをご紹介します。

// 東京版活動強化方策の5本の柱 //



今号のテーマ

四者協

柱4

柱5



14:00 スタート

13:30 準備

南部第1地区城市恵子会長の
あいさつでスタート。



四者協準備はまず場所決めから。これが一番大変です。



手分けして座席や受付の準備などを進めていきます。

民生児童委員の他、児童相談所、小・中学校、教育委員会、こども家庭センター、児童館、保育園・こども園、PTA、青少年委員、社会福祉協議会などからも参加され、全体で60名以上が集まりました。



目黒区
(南部地区)

「こどもの声をよりよく聴くために^(東京都こども基本条例について)」

持ち方・全体会

区全体のテーマは1期を通して共通で、地区ごとにサブテーマを設定する場合もあります。南部地区では、例年5月頃から主任児童委員と正副会長とで話し合い、準備を進めます。



ペアで子ども役・大人役になりきり「子どもの権利って何?」と質問し合いました。迫真的演技で大盛り上がり。

講義の中で1989年11月20日に国連総会で採択された「子どもの権利条約」(42条まで)を確認しました。

11月11日(火)
in目黒区立碑小学校

(公社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
子どもの権利条約一覧



「不登校について」

持ち方・分散会
(中学校区ごと6グループ)



あきる野市では、児童福祉部会と主任児童委員が主体となって四者協を運営しています。今年は分散会形式で行い、各グループでの協議内容は後日民児協で共有する予定です。

協議の中では不登校に至る背景や不登校に対する支援について、現状を共有しました。また、関係者の役割分担について、

民生児童委員に期待される役割をはじめ、気になることをざっくばらんに話し合いました。

現在、子どもたちの居場所や学びの場の選択肢が増えています。四者協で知識を共有することで、活動の中で提案できることが増え、不登校を抜け出しがけになるかもしれません。関係機関同士のつながりを強める有意義な時間にもなりました。

秋川第一地区
児童福祉部会
部会長
伊藤一樹さん

11月6日(木)
inあきる野市役所

普段、先生方とは学校訪問以外であまり関わる機会がありません。ぜひ四者協をきっかけに不登校児童・生徒の見守りなど、民生児童委員にお願いするという選択肢が増えると良いなと思います。

講義の間に少人数でのワークを挟むことで、一方的な聴講とならないよう工夫されています。

今年度の参加者は会長、副会長、主任児童委員、区域担当の計37名で、民児協全員の参加ではないため、実施後、当日の資料を欠席した委員にも共有することで、民児協全体でのスキルアップにもつなげています。

(子ども家庭支援センター、市教育委員会など)に多くの方の出席を依頼したことと、当日は例年を上回る参加をいただき、四者が対面で相互理解を深めることになりました。



その他2地区的取り組みとポイントについてご紹介♪

千代田区 持ち方・全体会

千代田区では「スクールソーシャルワーカーを知ろう」をテーマに、千代田区立教育研究所の方をお招きし、「SSWの役割と今後に向けて」と題した講義を行いました。



(一社)子どもの声からはじめよう
大羽 麗氏

15:15 閉会

南部第2地区東川邦昭会長
のあいさつにて閉会。



15:30 片付け・解散

府中市 持ち方・全体会 → 分散会 (中学校区)

府中市では「事例を通して協働の在り方を考える」をテーマに、「ネット・ゲーム依存」について多摩児童相談所の方から事例を報告していただきました。事例の内容や発表者については、事前に主任児童委員、事務局を含めた四者で打ち合わせを行い調整しています。

今年度はこの打ち合わせにて、
関係機関

第79回東京都民生委員・児童委員大会



去る令和7年11月19日、文京シビックホールにて執り行われた本大会は、東京都表彰規則被表彰者ならびに各地区代表会長を含む約1,800名の民生児童委員が一堂に会する機会となりました。大会当日の内容と、採択された大会宣言についてご紹介します。



次第 【式典・宣言】

- 国歌斉唱
- 物故者の追悼
- 民生委員児童委員信条の朗読
三角 佐智子様（狛江市）
- 主催者あいさつ
東京都副知事
東京都民生児童委員連合会会長
- 都知事表彰贈呈
規則表彰 野崎 基子様（江戸川区）
特別功労賞 塩田 敦子様（小平市）
一般功労賞 砂川 文香様（荒川区）
- 都民連会長感謝状贈呈
田中 晶子様（葛飾区民生児童委員所管課）
- 祝辞
東京都議会議長
厚生労働省社会・援護局地域福祉課長
全国民生委員児童委員連合会会長
東京都社会福祉協議会会長
- 被表彰者代表のことば
坂本 雅則様（世田谷区）
- 大会宣言
議長団 田中 義正様（北区）
杉山 律子様（荒川区）
北島 章雄様（府中市）
- 宣言（案）朗読 樋口 健次様（東大和市）
- 民生委員の歌斉唱
【コーラス】
足立区民生委員・児童委員協議会 合唱隊
『葦立コール「絆』』
- 【記念講演】
「支えること、支えられること
～本当に困ったときに必要な存在とは」
村木 厚子様（全国社会福祉協議会 会長）



第一部の式典は、功績のあった方々への表彰と大会宣言の採択が中心です。東京都知事表彰は、長年にわたる民生児童委員活動の功績を讃えて贈られる表彰です。今年度の東京都表彰規則被表彰者（在職20年以上）は355名、特別功労賞受賞者（在職17年以上）



▲規則表彰贈呈
被表彰者を代表し、栗岡都副知事より表彰状を授与される野崎様。



▲宣言（案）朗読
議長団の進行により、大会宣言が採択されました（宣言の全文は別紙参照）。

都民連会長感謝状は、常日頃より民生児童委員活動を支えていただいている行政・関係機関の職員の方々にお贈りしています。本大会では39名に贈呈致しました。

民生児童委員の力

第二部では、全国社会福祉協議会会长の村木 厚子様をお招きし、ご自身が経験された困難や必要な支援についてご講演いただきました。これから福の祉は縦割りの「網」の支援を横につ



▲足立区民児協合唱隊
『葦立コール「絆』』
豊かな歌声が会場に響き渡ります。



▲村木厚子様のご講演
【略歴】1978年労働省入省。女性政策、障がい者政策、子ども政策、困窮者政策などに携わる。2013～2015年まで厚生労働事務次官。

なげ「網」とし、市民とともに地域の支え合いを高めることが重要です。民生児童委員は、当事者（住民）であり困りごとの現場に近い一方で、学校・社協・行政とのパイプをもち、意見具申権もあるという強みがあります。その力を生かし、やりがいを伝えていこうとエールをいただきました。

活動に対する顕彰と感謝

は522名、一般功労賞受賞者（在職10年以上）は136名でした。受賞された皆様、誠におめでとうございます。

童委員は、当事者（住民）であり困りごとの現場に近い一方で、学校・社協・行政とのパイプをもち、意見具申権もあるという強みがあります。その力を生かし、やりがいを伝えていこうとエールをいただきました。

キラリ★この人



国分寺市
民生児童委員
すずきけいこ
鈴木 恵子さん



自分の大切な“書道”を軸に挑み続ける！

作品の前で華やかな着物に身を包んでいるのは、国分寺市の鈴木さん。こちらは「第57回書象展」において国立新美術館に展示された作品で、縦270cm、横70cmの画仙紙（大判の用紙）を5枚



▲『李太白詩』

使った大作です。「自分で漢詩を選んで書いていますが、詩の内容だけではなく字面や見た目の良さも大切なんです。書き上げたときに全体がバランスよく見えるように構成を考えています」とポイントを話してくれました。

書道歴は、なんと60年。家事や育児に奮闘した期間も心の支えになったのは書道でした。「書は一生の稽古なり」という師の教えのとおり、歳を重ねても上達を感じられることが書道の魅力の一つだと言います。

「いくつになっても挑み続けたい」と語る鈴木さんの次の目標は、仮名（かな）作品にもチャレンジすることだそう。毎回展覧会を見に来てくれる家族や友人、民児協の仲間の応援を胸に、これからも書道に向き合い続けます！



▲『紅蓮』

縦17.5cm・横22cmの小さい作品ながら、半紙の「赤」と墨の「黒」のコントラストが目を引きます。

こんな時どうする？

— 生活困窮者自立支援制度の活用 —

生活困窮者自立支援制度では、生活に困り事がある方の相談を受け、一人ひとりの状況に合わせて、仕事の支援、家賃相当額の給付等の住まいの支援、家計の立て直しの支援など、さまざまな支援を提供しています。必須事業と任意事業があるため、ご地元の自立相談支援機関では、どのような支援を実施しているのか知しておくことが大切です。

たとえばこんな時・・・

見守りをしている、ひとり親Aさんには小学生の娘がいる。最近、Aさんは失業てしまい、生活費はもちろん、特に家賃に不安を抱えている。娘の生活習慣は乱れ、学校の授業にはついていけずにいる。



近所に住むBさん家族は、高齢者夫婦と息子Bさんの3人暮らし。生活は苦しいが、Bさんは両親の年金を頼りに働くことにひきこもりの状態にある。夫婦亡き後のBさんの生活を心配し、相談される。



このコーナーでは、活動中に対応に迷うようなケースを取り上げ、つなぎ先となる福祉事業・サービス等（地区独自のものを含む）について紹介します。

どこにつなぐ？

つなぎ先

ご地元の自立相談支援機関へ

※実施機関は地域ごとに異なります。
東京都福祉局ホームページへ→



●住居確保給付金の支給【必須事業】

家賃相当額（上限あり）を有期で給付し、家計改善のために転居が必要と認められる場合は転居費用を給付。※一定の資産収入等に関する要件あり

●子どもの学習・生活支援事業【任意事業】

学習支援をはじめ、基本的な生活習慣を身につけるための支援、進路選択に関するアドバイス、居場所の提供など、子どもと保護者の双方に必要な支援を行う。

●就労準備支援事業【任意事業】

他の人とうまくコミュニケーションがとれないなど、すぐに一般就労が難しい方に就労体験の機会等を提供する。

●家計改善支援事業【任意事業】

家計の「見える化」を支援員が一緒にを行い、立て直しのアドバイスを行うことで早期の生活再生を支援する。

活動記録はなぜ書くの？記入の仕方は？

活動記録は、厚生労働省が定めた様式により、全国23万人の民生児童委員が日々の活動を記録し、集計結果を会長、区市町村、都道府県、厚生労働省へ報告する様式です。

活動記録の記入の目的は、大きく3つです。

福祉サービスの
向上や委員の
活動環境の整備にも
生かされています！



1 自身の活動を振り返り、支援に活用するため

担当区域内でどのような相談が多いか、どんな課題を抱え、どのような支援を必要としているか、その特徴や傾向を把握することができます。

2 民児協活動の改善や他機関への要望に活用するため

民児協の研修や実践活動の重点を考える材料となるほか、各委員の負担の偏りなどを捉え、地区割の変更を検討することも考えられます。また、相談件数の多い事項につき行政や関係機関に対応を依頼するなど意見具申の根拠にもなります。

3 福祉施策に活用するため

全国の集計結果は国や都道府県で公表され、福祉制度やサービスの立案・向上に役立てられています。また、民生児童委員（以下、委員）の活動費の積算資料としても使用されています。

記入する活動

- ①個別ケースの相談（傾聴も含む）や支援活動
- ②委員として参加した行事・事業・会議等
- ③委員の委嘱に伴い任命された役職・任務（あて職）
- ④民児協で申し合わせている活動
- ⑤上記4つに付随する連絡調整等



記入しない活動

- ①住民としての役割や個人としてのボランティア活動など
- ②私的な相談・支援

都民連ホームページ（下記QRコード）より、
記入の仕方の解説動画や記入方法・QAをご確認いただけます。

記入に迷ったら民児協会長や
民児協事務局、先輩委員に相
談してみましょう！！



ID : tominren PW : 20180401
<https://www.tominren.com/iin/kiroku>



東京で平成23年に誕生したミニジャーは、全国の民児協でも大活躍中！現在、31府県市のご当地ミニジャーがいます。今回ご紹介するのは熊本県のご当地ミニジャーです。本紙のどこかに隠れているので、ぜひ探してみてね！

第11回 兜で強くたくましく！～熊本県～

熊本県版ミニジャーは、熊本城を築いた加藤清正とコラボレーションしています。笑顔のミニジャーと、困っている人たちを守ってくれるような、強くたくましい清正公を合わせて、優しく頼りになる民生委員・児童委員を表現しています！

兜をつけたミニジャーはとってもかっこいいですね☆



編集委員

- 佐藤 せつ子（港区）
- 井出 満寿美（大田区）
- 山岸 早苗（江戸川区）
- 宮崎 邦子（国分寺市）
- 高橋 悅子（武蔵村山市）
- 倉田 ゆかり（北区）
- 名取 貴子（練馬区）
- 武田 洋子（稻城市）
- 加瀬 裕子（西東京市）

編集協力

中村 喜美子（都民連副会長：都民連だより担当）

編集後記

今期の編集委員は全員女性！それでは、優しくみんなに読んでもらえる都民連だよりを目指そうと頑張っているうちに、あっという間に3年が過ぎました。それぞれの記事に対し、各地区の情報も混じえ意見交換を重ねてまいりました。委員の想いが詰まった都民連だよりが、民生児童委員活動のより一層の充実に結びついたら幸いです。素晴らしい仲間との出会いに心から感謝を申し上げます。

発行

東京都民生児童委員連合会
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4F
TEL : 03 (3235) 1163 FAX : 03 (3235) 1169
E-Mail : tominren@tcsw.tvac.or.jp
年4回発行 印刷：駒田印刷株式会社